TGL2000シリーズ
¥2,000
TGL
魔法使いになる方法

ようこそ

魔法の世界に

踏み入れし者よ・・・・・・

さあ、開きなさい・・・・・・

本と共に綴られる、

夢と不思議に満ちた

世界の扉を・・・・・・

CONTENTS

■本書を読む前に

本書はお客様がWindows® 95の基本的な操作方法を知っている事を前提に記述しております。予めご了承ください。基本操作の方法が分からない場合にはWindows® 95のマニュアル及びヘルプ機能などを参照するようにして下さい。また、本書では画面写真も多数掲載しておりますが、表示されるアイコンや並び、文字はお使いの環境によって変わる場合がありますので、ご注意下さい。

■ゲームを始める前に

この度は、当社の製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。ゲームをプレイされる前に、パッケージ内に以下のものが入っているかご確認下さい。万が一、内容物に不足や破損などがありましたら末ページに記載されている、弊社のユーザーサポート係までご連絡下さい。

CD−ROMディスク 1枚　　マニュアル（本書）1冊　　ユーザーアンケート葉書 1枚

■必要な環境

本ソフトをプレイするためには、以下の環境が必要です。

動作環境	Windows® 95またはWindows® 98日本語版の動作が保証されている環境
CPU	Pentium™ 100MHz以上(133MHz以上推奨)
メモリ	16MB以上(32MB以上推奨)
グラフィック	640x480(256色)表示可能なDirectX™に対応したｸﾞﾗﾌｨｯｸｱｸｾﾗﾚｰﾀ
対応音源	CD-DA,PCM

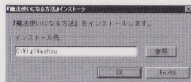
■インストール・アンインストール

※ゲームをはじめるには本CD-ROMの中に入っている、必要なデータをパソコンにインストール（複写）する必要があります。下記の手順に沿って正しくインストールしてください。

1.Windowsの起動

Windowsの搭載されているパソコンの電源を入れてください。

2.インストーラの起動

Windowsが起動しましたらCD-ROMドライブに本CD-ROMをセットしてください。しばらくすると右のようなウィンドウが表示されます。表示された場合は4へ進んでください。ウィンドウが表示されない場合は3へ進んでください。

3.手動でインストーラを起動する方法

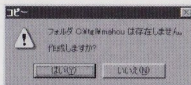
2でインストーラのウィンドウが表示されなかった場合は、下記の手順で手動でインストーラを起動する必要があります。

・画面の左上に表示されている「ﾏｲｺﾝﾋﾟｭｰﾀ」アイコンをダブルクリックしてください。「ﾏｲｺﾝﾋﾟｭｰﾀ」のウィンドウが開きます。

・次に「ﾏｲｺﾝﾋﾟｭｰﾀ」のウィンドウの中から右のようなアイコンを探しダブルクリックしてください。インストーラが起動します。

4.インストール先の指定

「魔法使いになる方法」をインストールする場所(複写する場所)を指定します。ウィンドウの中の「インストール先」と書かれた場所に、インストール先(複写先)を指定してください。インストール先を変えたい場合は、直接入力するか「参照」を押してインストールしたい場所を指定してください。良くわからない場合は「OK」を押してください。「OK」を押すとデータのコピーが始まります。インストール終了までには数分かかります。

*コピーの前に右のようなウィンドウが開くときがあります。特に問題ないか、良くわからない場合は「はい」を押してください。

5.インストール終了

1.～4.の作業で「魔法使いになる方法」のインストールは終了します。しばらく待ってみて「インストールを終了しました」と表示されましたら「OK」を左クリックしてインストールを終了してください。これでゲームを開始することができます。

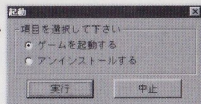
■ゲームの起動

ゲームの起動方法には2通りあります。

1)ｽﾀｰﾄﾒﾆｭｰから起動する

デスクトップ左下の『ｽﾀｰﾄ』ボタンからメニューを開いてゲームを起動します。「ｽﾀｰﾄ」→「ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ」→「Tgl」→「魔法使いになる方法」の順に選択して下さい。ただし、本CD-ROMがCD-ROMドライブにセットされている必要があります。

2)自動起動を使う

本CD-ROMをCD-ROMドライブにセットすると図(a)のようなウィンドウが表示されます。
「ゲームを起動する」を選択して「実行」を左クリックしてください。

＊ゲーム中は本CD-ROMをCD-ROMドライブから抜かないでください。

(a)

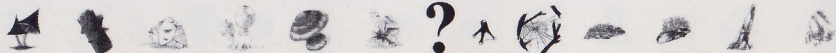
■基本的な操作方法

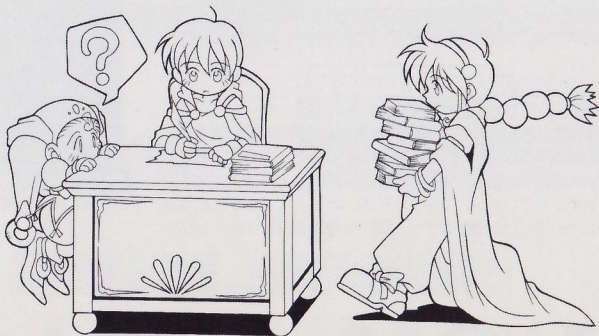
『魔法使いになる方法』では、右記のような「スタディモード」と、下記のような「アクションモード」の2種類の場面があります。ゲームの遊び方については後述(→P40)しますので、ここでは基本的な操作方法を解説します。

スタディモードでは、マウスを使って画面に表示されているグラフィックを左クリックする事で、ウィンドウを開いたり、移動したりする事ができます。
また、右クリックする事で、その場面で選択できるコマンドの一覧が表示されます。

アクションモードでは、スクリーン上をマウスの左ボタンで押し続ける事で、画面上のキャラクターがマウスカーソルを追いかけるように移動します。
また、スクリーンの周囲にあるオブジェを左クリックする事で、ステータス画面や、日記帳などのウィンドウを開くことができます。
右クリックする事で、その場面で選択できるコマンドの一覧が表示されます。

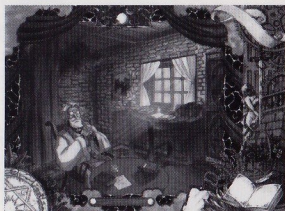
「魔法調合図鑑」について

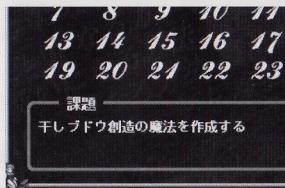
このゲームをプレイにする上で欠かせない情報が載っているのが、「魔法調合図鑑」です。
すべての魔法の調合方法と、魔法材料のありかのヒントが記されています。
お師匠様のいう、「おまえに持たせてある本」とは、この「魔法調合図鑑」のことを意味しています。
「ｽﾀｰﾄ」ボタンから、「ｽﾀｰﾄ」→「ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ」→「Tgl」→「魔法調合図鑑」で見ることができます。
お師匠様に教えられた材料の場所がわからないときや、魔法を調合する時に使用してください。

魔法使いの住む家（ゲームマニュアル）

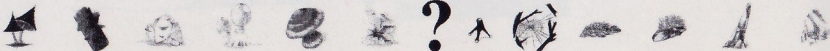
この章では、魔法使いの住んでいる家の紹介をしています。
まぁ、平たくいうとゲームの説明書です。
あなたが、立派な魔法使いになるために、
いったい何をすれば良いのか？
が書かれています。
最近はマナーの悪い子ばかりのようなので、
この本では最低限の決めごと（ルール）を紹介します。
と、いうわけで、必ずこの章には目を通すようにしましょう。
遠音（とおのね）の「ミスティ＝ストラーシャ」

魔法使いの卵たち

『魔法使いになる方法』をスタートさせると、キャラクターの作成画面になります。ここでは、魔法使いを目指す3人のキャラの中から1人を選んで、名前や性格付けなどを決めていきます。画面の指示通りに選択して、一つ一つ決定していきましょう。

魔法使いになれるまで

ゲームが始まると、魔法使いの卵である主人公は、師匠の部屋に呼ばれます。今までは、師匠の手足となって働いていた彼女たちですが、いよいよ今日から、魔法使いの弟子として、魔法を学んで行くことになります。師匠は、まず最初に『基礎なる卵』という「1レベル」の称号（読み書きができるようになった者に与える最低の称号）を与えます。そして1ヶ月（1つの詩）ごとに、師匠が出す課題をクリアできたなら、弟子の実力を認め、1レベル高い称号を与え、翌月（次の詩）にさらなる課題を与えることになります。こうして「10レベル」に達すれば、晴れて『魔法使い』の称号を得ることができ、物語は幕を閉じます。

師匠の部屋

※ランクアップは、1ヶ月に1度チャンスがあります。もし出された課題をクリアする事ができなかった場合、翌月、その課題を継続するか？ 新しい課題を選択するか？選ぶことができます。

師匠 激怒!!

毎月の課題が達成できなかったり、気まぐれに言われる師匠の頼み事を断ると、師匠の怒りが溜まって行きます!!師匠の怒りを鎮めるには、逆に、課題を達成させるか、師匠の頼みを引き受ける必要があります。もし、師匠の怒りが爆発すると、破門されてしまってバッドエンド（ｹﾞｰﾑｵｰﾊﾞｰ）になってしまうので要注意!!めったにないとは思いますが、なるべく師匠を怒らせないようにしましょう。

魔法使いの1日とスケジュール

さぁ、いよいよ魔法使いとしての一日が始まります。
細かな説明は 後ほどするとして、以下のような流れで1日が経過する事を確認しておいて下さい。

一日の始まり

↓

家の中（魔法使いの家）

広間にあるカレンダーに、予定（スケジュール）を書き込みます。

行動（アクション）
（一日が経過します）

※このワクに書かれている行動（アクション）を取ると、一日が経過します

- 図書室で本を読みます
- 師匠のもとで魔法を学習します
- 図書室で見つけた本から魔法を学習します
- 研究室で魔法の材料を調合します
- フィールドに出て冒険にでます

一日が経過

↓

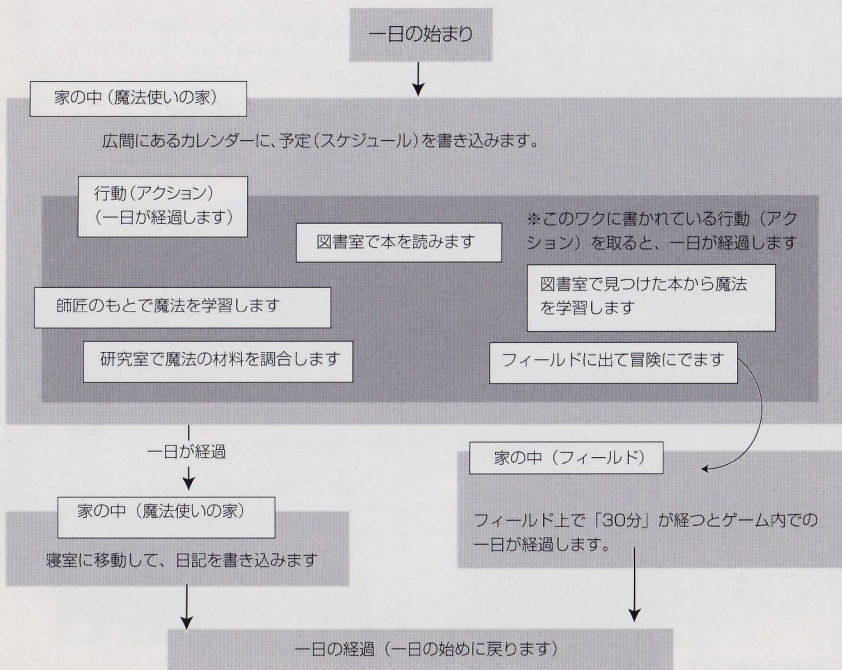
家の中（魔法使いの家）

寝室に移動して、日記を書き込みます

家の中（フィールド）

フィールド上で「30分」が経つとゲーム内での一日が経過します。

↓

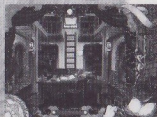
一日の経過（一日の始めに戻ります）

魔法使いのおうち

魔法使いは深い森の中に住んでいます。さて? 魔法使いたちは、いったいどんな家に住んでいるのでしょうか?
ここに、典型的な魔法使いの家を紹介してみましょう。

1階の奥にある図書室。
本がいっぱい置いてあるぞ
図書室　　（→P9）

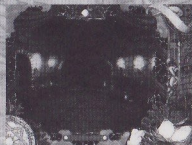
大きな木。
師匠の部屋に生えていて、この木を使って、こっそり薬草を栽培しているらしいです。もちろん、弟子にはないしょ。
師匠の部屋（→P10）

研究室の煙突。
魔法の材料を調合するときにでる煙を外に逃がしてます。

少し はなれにある研究室
窓がたくさん付いていて、
換気もバッチリ
研究室　　（→P11）

天窓です。
1階は全て実験室や、図書室になっているので、寝るところは屋根裏です。
寝室　　（→P12）

この煙突は、台所のものです。研究室に取り付けてあるのはレンガ作りの大きな方

ここが入り口
入ってすぐにある広間には
普段の生活に必要なものが
押し込められてます。
広間　　（→P8）

研究室の地下には、
儀式室があるよ。
儀式室　　（→P11）

広間

一日の始まりは、広間から始まります。広間では、主に下記のようなことができます。

・カレンダーを見て、師匠に出された試練を確認する。
・カレンダーに予定（ｽｹｼﾞｭｰﾙ）を書き込む。
・持っているアイテムを、棚や箱にしまっておく。
・家の外や、他の部屋に移動する。

魔法使いの家（広間）

※上記のワクを左ｸﾘｯｸする事で、ｳｨﾝﾄﾞｳを開いたり他の部屋に移動したりできますが、右ｸﾘｯｸする事で、全てのコマンドのメニューを表示して選ぶ事ができます。

○収納スペース

収納棚1&2、収納箱3は、アイテムをしまっておくために利用できる便利なものです。
主人公が一度に持てるアイテムは、『30種類まで』なので、それ以上の所持品は、広間の収納スペースに保管しておきましょう。
保管しておけるアイテムの種類と数は無制限なので、種類ごとに3つのスペースを使い分けるのが良いでしょう。

※移動させたいアイテムを選んで、移動ボタンをクリックすると、アイテムが一つずつ移動されます。

○カレンダー

カレンダーには、自分で決めた予定を書き込む事ができるようになっています。日付の所を左ｸﾘｯｸすると、文字が入力できるｳｨﾝﾄﾞｳが開きます。そのｳｨﾝﾄﾞｳに文字を書き込んでおくと、その日の当日になったときに、自分で書いたﾒｯｾｰｼﾞが表示されるようになります。

図書室

広間から奥に進むと、図書室があります。図書室では、主に下記のようなことができます。

・本を読んで、魔法について書かれてないか?探す(1日経過します)

・読んだ本の中から、魔法の書かれているものを選び、新しい魔法を学習する。(1日経過します)

魔法使いの家(図書室)

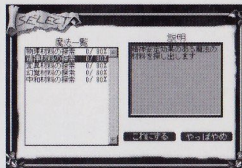
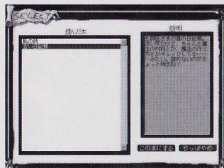
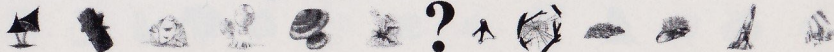
※上記のワクを左ｸﾘｯｸする事で、ｳｨﾝﾄﾞｳを開いたり他の部屋に移動したりできますが、右ｸﾘｯｸする事で、全てのコマンドのメニューを表示して選ぶ事ができます。

○本を読む(1日経過します)

図書室の中には、たくさんの本があります。本から魔法を学ぶ場合、まず、本の内容を読まなくてはなりません。『本を読む』を選ぶと、適当な本を引き出して題名(ﾀｲﾄﾙ)を確認することができます。

※どの本に、どんな魔法が書かれているのか?わからないので、本の題名から予測しよう。

○本から魔法を学習する(1日経過します)

一度読んだ本の中に、魔法が書かれていれば、その本から魔法を学び取ることができます。ｳｨﾝﾄﾞｳに、今までに読んだ本の題名と、覚えることのできる魔法が表示されているので、学習に使う本と、魔法を選択するようにしましょう。

※まず、どの本に書かれている魔法か?次に、どの魔法を学習するか選択します。ちなみに魔法の学習の上限値は、本ごとに異なっているぞ。(→P00)

師匠の部屋

図書室から左手奥に進むと、師匠の部屋があります。師匠の部屋では、主に下記のようなことができます。

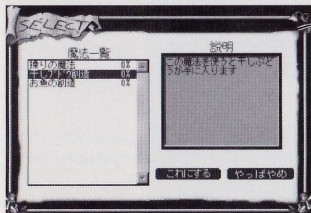
・師匠とお話します。ときどき、重要なヒントが聞けたり、街へ買い物に行かされたりします。

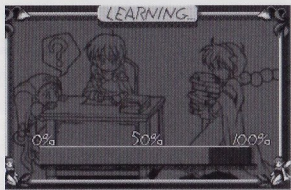
・師匠から魔法を学びます。一つずつ、魔法を完全に覚えるまで次の魔法を教えてくれません。(1日経過します)

○師匠と話す

前述の通りです。魔法使いになるための心得や、重要ヒント、また、師匠は気まぐれなので街へお使いを頼む事もあります。街で買い物して残ったお金は、駄賃として自分のものにできるぞ。

○師匠から魔法を学ぶ(1日経過します)

師匠から魔法を教えてもらいます。師匠は ていねいに一つずつ魔法を教えてくれますが、『100%』その魔法を学習しないと次の魔法を教えてくれません。

魔法使いの家(師匠の部屋)

※上記のワクを左クリックする事で、ウィンドウを開いたり他の部屋に移動したりできますが、右クリックする事で、全てのコマンドのメニューを表示して選ぶ事ができます。また、選んだ主人公によって、師匠が異なるので、左クリックで反応する『師匠と話す』と『師匠から魔法を学ぶ』コマンドは、その位置が変わります。

※魔法の学習%は、そのまま『魔法を焼き付ける儀式の成功率』になっています。魔法の材料の調合方法は、当書に書かれているとおり。しかし、最後の詰めである儀式に失敗すると、その魔法をムダになってしまうぞ。

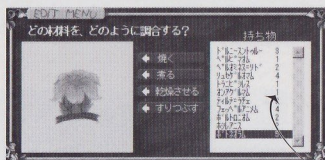
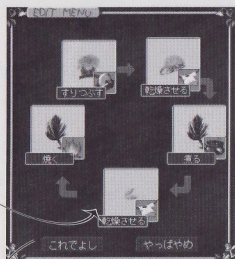
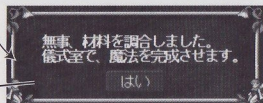
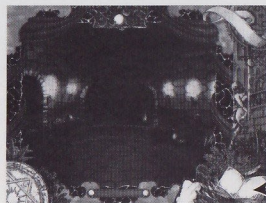
研究室

図書室から右手奥に進むと、研究室があります。研究室では、主に下記のようなことができます。

・魔法の材料を調合し、魔法を作り出します。
（1日経過します）

○魔法の材料の調合（1日経過します）

家の外で採集してきた魔法の材料を、調合して魔法にします。魔法の調合に使えるのは、自分の持ち物の中にある材料だけなので、必要な材料はあらかじめ用意しておきましょう。

魔法使いの家（研究室）

※調合する材料と、調合方法を選びましょう。

※一つずつ順番に、どの魔法を調合するか選択します。

※儀式室での『巻物へのやきつけ』は、自動的に行われます。成功率は、調合した魔法の学習%と同じです。

寝室

広間から階段を上がると、屋根裏に寝室があります。寝室では、主に下記のようなことができます。

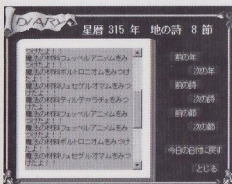
・ベッドで寝ます。体力が回復して、翌朝になります。また、ベッドで寝ることで、今日までのできごとを保存できます。(1日経過します)

・日記帳を開いて、以前に書いた日記を読んだり、今日の日記を書き込んだりできます。

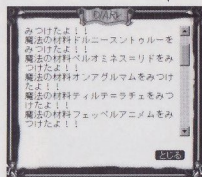
○寝る(1日経過します)

ベッドで眠ります。今日のできごとを日記に書いて、明日にそなえて体力を回復させましょう。また、セーブもここで行うことができます。

○日記を開く

日記帳を開いて、以前の日記を読み返したり、今日のできごとを日記帳に書いたりすることができます。

※上記のボタンを左クリックして、読みたい日付の日記を見たり、書き替えたりします。

魔法使いの家(寝室)

※ここで開くことのできる日記は、今日の日記しか読み書きできません。

日本語入力のしかた

日記帳に日本語で入力するときは、『Alt + 半/全』キーを同時押しするか、98ｼﾘｰｽﾞなら『CTRL+XFER』キーを同時押しすると、日本語入力ができるようになります。

家の外（フィールド）

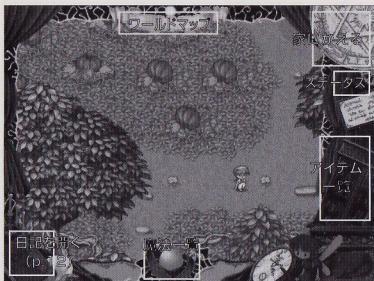
家の外に出ると、広大なフィールドが広がっています。ここでは、魔法の材料を探したり、街に行ったりする事でしょう。また、さまざまな事件に巻き込まれるかも知れません。

･ﾜｰﾙﾄﾞﾏｯﾌﾟ『世界の最果ての島』の全図を見ることができます。

･家に帰る（1日経過します）魔法使いの家の地下にある『儀式室』に一瞬で移動します。

･ステータスキャラクターの表情や、能力を見る事ができます。また、このｽﾃｰﾀｽｳｨﾝﾄﾞｳからｱｲﾃﾑ一覧、魔法一覧を開く事もできます。

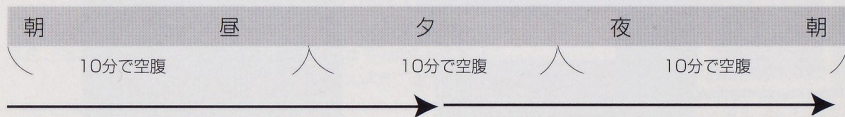
･アイテム一覧持っているアイテムの名前と数、説明文そして、アイテムを使うときはこのｳｨﾝﾄﾞｳを開きます

･魔法一覧使うことのできる魔法を一覧表示します。上位魔法（体得した魔法）を使う事ができます。魔法の材料を調合して作った下位魔法は、巻物というアイテムとして使用することになります。

※上記のワクを左ｸﾘｯｸする事で、ｳｨﾝﾄﾞｳを開いたりできますが、右ｸﾘｯｸする事で、全てのコマンドのメニューを表示して選ぶ事ができます。

○時間の流れと お弁当

このフィールドではリアルタイムに時間が流れています。魔法使いの家を出た頃が、早朝で、そこから約7～8分の時間が経過すると『お腹が空きます』。朝、家を出るときには、お弁当を1つ持っているので、お昼は大丈夫ですが、家を出てから15分経つと、日も暮れ、さらに15分経つと翌日の朝になってしまうのです。下記に簡単なタイムチャートを示しておきましたので、参考にして下さい。

朝	昼	夕	夜	朝

10分で空腹　10分で空腹　10分で空腹

※1つのお弁当で、夕方までは行動できますが、お腹が空いてしまうと、少しづつ体力が減っていきます。

※お弁当以外の食べ物を持っていたとしても、2日目以降は睡眠不足になってしまう為、3日の朝までが体力の限界です。

○ステータスウィンドウ

ステータスウィンドウを開くと、キャラクターのグラフィックや、現在の称号（レベル）、所持金、持っているアイテム、魔法など、全ての情報を見ることができます。

※基本的なウィンドウ。名前と日付、ｸﾞﾗﾌｨｯｸが表示されている

※ここではより詳細な情報が表示されます。現在の称号（レベル）所持金、学習した魔法の分野別 達成点が表示されます。

※魔法リストです。魔法の材料なしに使える魔法の一覧が表示されています。

※アイテムリストです。アイテムを使用する事ができます。

○魔法やアイテムを使うには？

『魔法一覧』または『アイテム一覧』の中から使用した魔法・アイテムをﾀﾞﾌﾞﾙｸﾘｯｸします。すると、その魔法・アイテムの説明が出てくるので、そこで『つかう』を左ｸﾘｯｸすると、『対象物の選択』と出るので、そこで魔法・アイテムを使いたい対象物にﾏｳｽｶｰｿﾙを合わせて、左ｸﾘｯｸすれば良いのです。

※各魔法の巻物を作成した時の「魔法成功率」が書かれています。

○ワールドマップ

『世界の最果ての島』の全図が表示されます。現在位置が赤く表示されているので、迷ったときに便利です。

魔法の全て

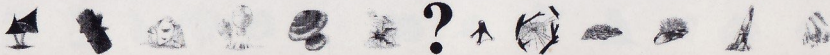
この章では、一通り 魔法の調合方法が網羅されておる。魔法を学ぶ上で一番危険なのが『調合ミス』じゃ。それを避けるためにも、この章では調合方法を記載する事にする。もちろん師匠のもとで、ちゃんと魔法を学習しておかなくてはならんがな。魔法の材料を調合する時には、この本を忘れんように。　書の導師「グラモス=メイレーン」

魔法の種類

この章の担当をまかされておる「グラモス=メイレーン」じゃ。先にも述べたように、この章では魔法の調合方法が載せてある。
しかし、その為にはまず魔法と、それを構成する魔法の材料との関係を示しておかなくてはなるまい。実際のところ、何も訳わからずに魔法の調合を成功させて、知識の探求者としての魔法使いのあり方を侮辱する者も……まぁ、この話はおいておこう。重要なのは、魔法の材料の性質と、魔法の力との関係を解きあかすことが、1人前の魔法使いとしての必要条件だろう。
前置きは この辺にして、本題に移るとしようか?

魔法の分類　魔法には大きく分けて次のようなものがある。

●攻撃魔法／邪魔なモンスターをやっつけます　●探索魔法／魔法の材料のありかを見つけます　●獣使いの魔法／モンスターを遠ざけたり、動けなくしたりします　●会話の魔法／木や岩、モンスターなどと会話します　●自然変化の魔法／木や岩などの自然の障害を、別のものに変えます　●創造魔法／木や岩、モンスター、アイテムなどを生み出します　●まじないの魔法／自然物やモンスターなどに、特定の効果を持たせます　●変異の魔法／生物を無生物に、無生物を生物に変化させます。

魔法というのは どれも強力なものなので、一度 魔法をかけてしまうと、二度と元には戻らないし、魔法に抵抗することもできない。できることなら、違う分類の魔法を学習するようにし、広く浅く魔法が使えることが望ましい。あまり面白くないかも知れんが、どんな時にも対応できる柔軟さと、使用できる魔法のバリエーションが多いほど、実際は役に立つのじゃ。

魔法の材料と、魔法の関係

魔法を生み出すためには、魔法の材料を調合しなくてはならない、という行程があるが、ここではもっと細かな理論を解説して行こうと思う。まず、魔法の材料自身が持っている、魔法的な特性を知ることが肝心じゃ。

魔法の材料の特性

・物理安定・・・・・・・・薬などの原料にも使われる種類のもの。元あるべき自然の状態に戻す効果がある。
・精神安定・・・・・・・・感情や感覚などの、生物の内面に関わる状態を安定させる効果がある。
・変異混沌・・・・・・・・物質の根本となる構成元素をかき乱し、全く別な形に変異させる効力がある。
・幻覚効果・・・・・・・・精神や感覚を乱し、不安定な状態する効力があります。
・強化助長・・・・・・・・他の魔法の材料と組み合わせる事により、本来、魔法の材料が持っている効果を増大させます。
・中和安定・・・・・・・・矛盾する2つの効果を持つ魔法の材料を調合したときに、それを中和したり、安定させたりします。

魔法の材料の持つ、それぞれ特性を生かし、それを魔法をという力に変える訳だが、そう簡単にはいかない。魔法の材料の形がそれぞれ違うように、似た効果があるからといって、全く同じ魔法の材料として使用できないのだ。

魔法とは体系化された技術なので、今でこそ簡単な手順で（材料の採集という面倒を除けば）魔法が作れるようになったが、実際はもっと複雑なのである。

それぞれの魔法の材料が持つ特性（効果）は、それ自体は有形無形のあやふやな力でしかないが、そこに、別の効果を持つ材料を加えたり、調合（焼いたり、煮つめたり）することで、矛盾する複数の効果を持つ『触媒』が生まれる。

あとは、儀式に伴う『巻物への焼き付け』の段階で、その複数の魔法の材料の効果を1つにまとめ、固定化してやることで、魔法の力の開放による現実化（ﾘｱﾗｲｾﾞｰｼｮﾝ）を生み出すのである。

これが魔法と言うものじゃ。

そして、何度も同じ魔法を調合、使用していると、その魔法の材料が持つ効果・・・・・・というより、その規則化した魔法の流れが術者の体質になじみ、最終的には、魔法の材料なしに魔法が使えるようになるのだ。

他の章と違って、文字ばかりであるが、実のある話ができたと思う。

重要な話ではあるが、難しいので、最初は無理して理解する必要もないだろうが、魔法使いを目指すなら、避けれぬ道の一つではあるな？

頑張ってくれたまえ。

魔法を作りかた

魔法を作るには以下のようなステップが必要となります。

①魔法の作り方を勉強する

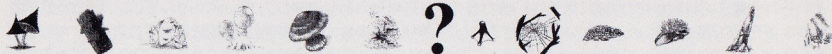
お師匠さまから学ぶ方法と図書室で読んだ本から学ぶ方法があります。お師匠さまから学ぶ場合は100%修得することができますが、本から学ぶ場合は修得率が100%にならない場合もあります。修得率が低いと魔法の調合を失敗することがあります。どうしても修得率が挙げられない時はたくさん材料を集めて根気良く魔法の調合を続けてください。

②材料を集める

作りたい魔法に必要な材料を集めます。必要な材料については「魔法調合図鑑」に必要な材料とその材料のありかのヒントが記されています。お師匠様が教えてくれる場合もあります。

③調合する

材料が集まったら研究室で材料を調合し、儀式室で巻物へ焼きつけます。
調合方法は「魔法調合図鑑」に載っています。巻物への焼きつけは自動で行われます。

これで「下位魔法」と呼ばれる「魔法の巻物」が完成します。巻物はアイテムですので、一度使用すると無くなってしまいます。ただし、下位魔法を何度か使用することで、その魔法を巻物なしで使用することができるようになります。
これで魔法をマスターしたことになります。マスターした魔法は「上位魔法」と呼ばれています。

■トラブルシューティング

ゲームをプレイしていて何かトラブルが出た場合、弊社のユーザーサポート係にお電話される前に、まず以下の点をお確かめください。

▽コンピュータを起動するまで

◎画面が表示されない

コンピュータ本体やディスプレイ、その他の周辺機器の電源は入っていますか?／ディスプレイや周辺機器とコンピュータ本体は正しく接続されていますか?／Windows 95またはWindows 98は正しくインストールされていますか?

▽ゲームのインストール・アンインストール

◎インストールプログラムが自動起動しない。『ﾌｧｲﾙ名を指定して実行』でもインストールプログラムが起動しない。

CD-ROMドライブは正しく接続されていますか?／CD-ROMドライブのドライバは正しくインストールされていますか?詳しくはお手持ちのコンピュータのマニュアルをご覧になるか、コンピュータの製造元にお問い合わせ下さい。／『ﾌｧｲﾙ名を指定して実行』の場合、本CD-ROMをセットされているCD-ROMドライブのドライブ名は確認されていますか?お使いの環境によってはドライブ名に変更がある場合があります。

◎インストールがうまくいかない

マニュアルに従ってインストールを行っていますか?手作業によるファイルのコピーでは正しくインストールする事はできません。／ハードディスクの空き容量は十分ですか?不足している場合は必要な容量を確保して下さい。

◎アンインストールプログラムが起動しない

アンインストールにはゲームのCD-ROMが必要です。ゲームのCD-ROMをCD-ROMドライブにセットして下さい。

▽ゲームプレイ中のトラブル

◎ゲームが起動しない

お使いのディスプレイドライバはDirectX6に対応していますでしょうか。コンピュータの製造元にお問い合わせ頂き、できるだけ最新のドライバをインストールするようにしてください。

◎ゲーム画面の色がおかしい

恐らく『Microsoft Plus!』のﾃﾞｽｸﾄｯﾌﾟﾃｰﾏを使われている事が原因と思われます。画面の色を『Windowsｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ』などの無難なものに変更して下さい。

◎ゲームの動作が異常に遅い

ゲームと同時に他の常駐アプリケーションなどを立ち上げていませんか?立ち上げている場合は他のアプリケーションを終了してからゲームをプレイして下さい。

◎いきなり何の前触れもなく強制終了させられてしまう。

ゲームをプレイ中に他のアプリケーションソフトが起動されると、強制終了される事があります。他のアプリケーションを終了させてからゲームを起動するようにして下さい。また、『Microsoft plus!』の『ｼｽﾃﾑｴｰｼﾞｪﾝﾄ』などのｽｹｼﾞｭｰﾙﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑが稼動している場合は、停止させて下さい。

◎CD-DAで音楽が聞けない

ゲームのCD-ROMはセットされていますか?／お持ちのCD-ROMドライブはオーディオ出力が可能で、外部出力装置(ｽﾋﾟｰｶなど)に正しく接続されていますか?わからない場合は、『ﾒﾃﾞｨｱﾌﾟﾚｰﾔｰ』を起動してみて下さい。／音量が最小になっていませんか?『ﾎﾞﾘｭｰﾑｺﾝﾄﾛｰﾙ』(前述の『MIDIで音楽が聞けない』を参照して下さい)も確認して下さい。

◎効果音が鳴らない

Windows95で使用可能なPCMサウンドカード(ｻｳﾝﾄﾞﾌﾞﾗｽﾀｰなど)が、パソコンに接続されていますか?
音量が最小になっていませんか? 『ﾎﾞﾘｭｰﾑｺﾝﾄﾛｰﾙ』を操作して『WAVE』のボリュームを上げるか、接続しているアンプやスピーカーの出力を上げてみて下さい。／『ｻｳﾝﾄﾞﾚｺｰﾀﾞｰ』などの、WAVEファイルを扱うｱﾌﾟﾘｹｰｼｮﾝが起動していませんか?もしそうなら、それらのｱﾌﾟﾘｹｰｼｮﾝを終了させてから、ゲームを起動し直して下さい。

ディスクが壊れたとき

もし、操作ミスなどでゲームCDを破損してしまった場合、有償で交換させていただきます。この場合、手数料としてCD1枚につき2000円(消費税込み)を頂戴いたしますので予めご了承ください。

1. 破損したゲームCD
2. 手数料(現金書留か定額小為替)
3. 次ページの「ユーザーサポート依頼書」のコピーに必要事項を記入したもの
4. パッケージ裏面の、バーコードに記載されている数字を書いたもの

以上の4点を封筒に同封の上、下記の住所までお送り下さい。恐れ入りますが、送料はお客様のご負担でお願いいたします。

これらの点をお確かめの上、なおソフトが動作しない場合は誠に申し訳ありませんが、次ページにあります「ユーザーサポート依頼書」のコピーになるべく詳しい症状をお書きになった上で下記住所までゲームCDと一緒に郵送して下さい。原因を調査の上、交換させて頂きます。また症状によっては2～3週間程度のお時間を頂く場合があります。予めご了承下さい。

ゲーム内容について

恐れ入りますが、ゲームの内容・攻略方法については一切お応えできません。

ご注意!!

このプログラム及びマニュアルの一部または全部を無断で複製することは法律により禁止されています。レンタルやコピーを行いますと、著作権法により罰せられます。この製品の仕様は、将来予告なしに変更する事があります。
当社は当社が著作権を保有するソフトウェアの複製行為及び賃貸(レンタル)、中古販売についてはこれを一切許可しておりません。

通信販売実施中!! **詳しくは、下記ホームページアドレスをご覧になるか、0120-301967までお問い合わせください。**

株式会社 **テイジイエル** 〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町1-3 高栄松ヶ枝ビル
0120-301067/Fax 06-6353-5086 URL http://www.tgl.co.jp
〈業務時間/10:00～20:00(12/30～1/4除く)〉

ユーザーサポート依頼書

ゲーム名　**魔法使いになる方法**

●ご購入年月日［　　　年　　月　　日］　●ご購入店名［　　　　］

ふりがな

●お名前　　●電話番号　（　　）ー

ふりがな

●ご住所　〒

●使用環境（わかる範囲でお答えください）

・パソコン本体：メーカー名［　　　　］型番［　　　　］
・CPU：型番［　　　　］クロック数［　　　　］MHz
・ODP（CPUアクセラレーター）：メーカー名［　　　　］クロック数［　　　　］MHz
・グラフィックアクセラレーター：メーカー名［　　　　］型番［　　　　］
・ハードディスク：メーカー名［　　　　］型番［　　　　］
・メモリ容量：［　　　　］Mバイト
・その他の周辺機器

●症状（その時の場面、画面メッセージなど、出来るだけ詳しい状況をお書きください）